

◆平成26年度山口県立高校生学習状況等に関するアンケート集計結果について、高校教育課から以下のとおり報告が行われた。

## 【概要】

### 平成26年度山口県公立高校生学習状況等に関するアンケート集計結果について

#### 1 目的

山口県の公立高校生の学習意欲、学習習慣及び生活習慣等を把握・分析し、その状況及び課題を各学校に提示することにより、PDCAサイクルによる教育活動の改善、教員の学習指導の充実や生徒の学習状況の改善等に資する。

#### 2 対象校

公立高等学校全日制課程（本・分校別、校舎別とし、中等教育学校後期課程を含む。）

#### 3 対象生徒

各学年から1クラス分の生徒（30～40人程度）を抽出

#### 4 実施日

平成26年10月15日（水）を中心日として、任意の日に実施

#### 5 アンケート項目

- (1) 学習の取組等に関する質問（15問）
  - (2) 学習習慣に関する質問（14問）
  - (3) 各教科（国語・数学・英語）に関する質問（19問）
  - (4) 生活習慣に関する質問（11問）
- 合計 59問

#### 6 実施校数及び回答生徒数

- (1) 実施校数 62校
- (2) 回答生徒数 6,382人

#### 7 集計

- (1) 県全体の集計について  
統計的に処理するため、3,079名（1年：1,036名、2年：1,019名、3年：1,024名）を集計対象として抽出し、実施
- (2) 各学校の集計について  
回収した全てのアンケートを対象として実施

#### 8 結果の概要（県全体）※詳細は資料1

##### (1) 学習の取組等について

- 授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う生徒は57%（昨年度48%）
- 学習した内容を振り返ったりまとめたりしている生徒は40%（同38%）
- 授業の中で発表する機会が与えられていると思う生徒は74%（同71%）  
⇒ 積極的に発表している生徒は35%（同32%）

##### (2) 学習習慣について

- 学校の授業以外の学習について、学校の宿題（週末課題等）に取り組んでいる生徒は86%（同85%）
- 学校の授業以外の学習について、予習をする生徒は29%（同32%）、復習をする生徒は37%（同37%）

## 【 質 疑 】

- 稲野委員：生活習慣に関する調査で、携帯電話での通話時間等が減っているとのことだったが、LINE等の新しいサービス利用については、回答に反映されていない可能性があるので、単純に携帯電話等の利用が減っていると判断するのは危険だと思う。通信機器等については、状況の変化が激しいので、調査を行う側と子ども達の意識にズレが生じないように気をつけながら調査を行うようにした方が良い。
- 高校教育課長：アンケートについては、全国学力調査の質問項目や民間の調査等を参考にしながら質問項目を定めているが、高校生のスマートフォンの利用状況等、生活習慣等の変化も踏まえた調査項目を設定するよう今後検討していきたい。

◆定時制課程及び通信制課程の再編整備について、高校教育課から以下のとおり報告が行われた。

【概要】

定時制課程及び通信制課程の再編整備について

○ 県立高校再編整備計画（平成24年度～平成26年度計画）の記述（抜粋）

1 再編整備

◇ 定時制課程

生徒の多様な学習ニーズに対応できるよう、昼間部と夜間部を併せもつ多部制の定時制課程を置く高校の設置に向けた検討を進めます。

また、生徒の入学状況や交通の利便性等を勘案しながら、現在ある定時制課程の統合を図るなど、適切な配置の検討を進め、より充実した教育活動の展開を図ります。

◇ 通信制課程

より柔軟な教育システムの構築を図るため、現在ある通信制課程を多部制の定時制課程を置く高校に併置する方向で検討を進めます。

2 計画の進め方

定時制課程及び通信制課程の再編整備については、本計画期間内に具体的な計画を示します。

○ 今後の対応

① 全県的な視野に立って、多部制の定時制課程の設置や現在ある定時制課程の統合などによる定時制・通信制教育の充実を図るには、更なる検討が必要



② 第2期県立高校将来構想に基づいて、定時制課程及び通信制課程の再編整備の具体的な内容について検討する。

定時制課程及び通信制課程の再編整備の具体的な計画については、  
今後、再編整備実施計画を策定する中で検討

【参考：第2期県立高校将来構想の記述（抜粋）】

このため、生徒が自分の生活時間に合わせて学ぶことを可能とする新しいタイプの多部制定時制課程の設置や、活力ある教育活動が展開できるよう夜間定時制課程の再編統合について検討します。

現在ある通信制課程については、多部制の定時制課程を置く高校に併置する方向で検討するとともに、平日のスクーリングの拡充や遠隔授業の活用等による教育活動の充実に努めます。

◆やまぐちジャンボリーフェスタ実施計画について、世界スカウトジャンボリー開催支援室から以下のとおり報告が行われた。

【概要】

162の国と地域から3万人が来県するまたとない機会

**世界スカウトジャンボリーと同時開催  
県主催の国際交流イベント「やまぐちジャンボリーフェスタ」**

**コンセプト**

- 1 **世界に向けた本県の魅力発信**  
山口県パビリオン、ブース出展、ステーション、パレード等により、本県の多彩な魅力を世界に発信
- 2 **国際交流の場の創出**  
県民と世界のスカウトが体験を共有できる各種イベントの実施により、空前の規模での国際交流を実現
- 3 **県民の力、地域の力の発揮**  
読字ボランティア、運営ボランティア、県民活動団体など、多数の県民参加により大会を運営
- 4 **安心・安全な運営**  
暑さ対策や雨天対策等に配慮した会場運営

2

**第23回世界スカウトジャンボリー**

会 期：平成27年7月28日（火）～8月8日（土）  
 主会場：山口市阿知深さくら広  
 参加者：14歳～17歳の中学生・高校生年代を中心  
 に約3万人（世界162の国と地域から参加予定）

世界スカウトジャンボリーの会場内でフェスタを実施することから、ウェルカムセンター（受付）において、県民来場者に入場IDを交付



※ 青の矢印部分が県民の入場可能エリア

日程	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
世界スカウトジャンボリー	入場・開会式	開会式	場内プログラム 地域プログラム			アリーナショー	場内プログラム 地域プログラム				閉会式	
やまぐちジャンボリーフェスタ			やまぐちジャンボリーフェスタ				やまぐちジャンボリーフェスタ			(計7日間)		
やまぐちジャンボリーフェスタ			10:00 - 17:00	15:00 - 21:00	10:00 - 17:00		10:00 - 17:00	10:00 - 17:00	10:00 - 17:00	15:00 - 21:00		
			オープニング	やまぐちナイト						やまぐちナイト		

3

## イベント体系図

### ① 魅力発信ゾーン

パビリオンの設置等により、我が国、山口県、スカウト運動の魅力を発信

### ② 国際交流ゾーン

世界のスカウトとの国際交流の場。地産地消や「和」をテーマとした飲食・物産ブースも展開

### ③ ステージゾーン

県民活動団体や山口ふるさと大使、世界のスカウト等によるステージを展開

### ④ アクティビティゾーン

日本の遊び体験などの各種アクティビティを実施

### ⑤ ワールドフードゾーン

各国の料理店による異文化交流型の飲食ブースを展開

### ⑥ ジャンボリー冒険ゾーン

冒険型のアトラクションの実施やキャンプサイトが一掃できる専用ポイントを設置

### ⑦ やまぐちナイト

※7/31、8/6の2日開催

道の駅「さららあじす」付近からフェスタ会場にかけて、我が国や本県らしいパレードや花盛り等を実施



## ① 魅力発信ゾーン

○パビリオンの設置などにより、我が国・本県・スカウト運動の魅力を発信

### 山口県パビリオン

- 全天候360°映像の放映が可能なドーム型テントにより展開
- 人と映像を語り交げたストーリー性のある演出で本県の魅力を世界に発信



外観イメージ



内観イメージ (全天候スクリーン)

### 紙大図 (中央駐売場)



### 日本パビリオン

- 長方形の大型テントにより展開 (20m×30m予定)
- 我が国の観光情報、東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ、クールジャパン等を世界に発信



### スカウトエリア

- 長方形の大型テントにより展開 (30m×35m予定)
- スカウトショップや協賛企業等による出展





## ① 魅力発信ゾーン

### ● 山口県パビリオンのコンテンツ案

- ドーム内の全天周360°スクリーンによるダイナミックな映像展開
- ストーリーテラーとして「維新の志士」などに扮した役者が登場
- 映像と役者をリンクさせることにより、驚きと楽しさを演出し、来場者を山口県の魅力空間に引き込む。

(維新の志士について)

- 外国の来場者へ：日本のイメージを創出する倍スタイル
- 日本の来場者へ：「花魁ゆ」を彷彿とさせ注目度アップ



演出の流れ (イメージ)

- 1 イントロ**  
映像とレーザーによる演出で来場者をタイムスリップ
- 2 ストーリーテラー登場**  
維新の志士などに扮した役者が4名登場
- 3 歴史、自然、産業等に係るアトラクション**  
ストーリーテラー(役者)の動きと360°スクリーンをリンクした演出
- 4 メッセージ**  
エンディングのメッセージ

アトラクション10分間

## ② 国際交流ゾーン

- 山口県パビリオンでの本県イメージを各種ブースにより具体化

### プログラムエリア (20区画)

■ 山口県をPRする展示・ワークショップ・体験エリア

市町ブース (19市町)

観光情報展示や体験・物産コーナー等を展開

産業ブース (宇部銅産、トクヤマ、山口銀行、産業技術C等)

県内企業等による最先端技術の展示や製品PR

関係係ブース

本県における観光、環境、農林水産物等の情報を分野別に紹介

その他ブース

自治体、刑務所、大学、JC等による情報発信



拡大図 (中央駐車場)



### 飲食・物産等エリア (42区画)

■ 日本の伝統的な夏祭りや仲見世的なイメージにより展開

飲食・物産ブース

地産地消や「和」をテーマとしたブースを展開

休日ブース

日本の休日遊びをイメージしたブースを設営



### その他

日本語ボランティアセンター

盲校生等の日本語ボランティアの拠点

フードハウス (ボーイスカウト運営)

各国スカウトが、自国文化を食や音楽等によりPR



### ③ステージゾーン

※やまぐちナイト開催日は実施なし

#### ○山口県の魅力を世界の参加者に伝えるステージを展開

##### やまぐち魅力発信ステージ (30団体)

県民活動団体ステージ  
各市町の推薦団体等により山口の元気を発信  
山口ふるさと大使ステージ  
山口ゆかりの著名人による音楽ライブ  
ダンスコンテスト入賞者ステージ  
ジャンボリーソングでの創作ダンス  
ワールド・ライブステージ  
県内の国際交流団体等によるステージ



##### 紅大団 (きららドーム)



##### デイビジターショー

各国の参加スカウトによる国際色あふれるステージ



##### ※特別ゲスト等の出演候補者例



山口ふるさと大使  
〜アニメソング歌手  
「命だにひるし」  
コンピースの主題歌  
は世界的に有名な  
(欲出出演)



山口ふるさと大使  
〜ギタリスト  
「田川ヒロアキ」  
録音のプレイスタイル  
による古来のギター  
リスト (下関出身)

スケジュール	7/30 (本)	8/1 (土)	8/3 (月)	8/4 (火)	8/5 (水)
10:30~11:30	デイビジターショー				
12:00~13:30	やまぐち魅力発信ステージ (30団体×5日)				
13:30~14:30	デイビジターショー				
15:00~16:30	やまぐち魅力発信ステージ (30団体×5日)				

8

### ④アクティビティゾーン

※やまぐちナイト開催日は実施なし

#### ○世界のスカウトと県民がともに楽しめる体験コーナー等を中心に構成

##### 日本文化体験エリア (延べ20団体)

茶道、書道、着付け、折り紙、和太鼓体験などの日本文化を体験



##### 和の遊び体験エリア (延べ10団体)

けん玉、コマ回し、竹とんぼ、竹楽器づくりなど日本や本県の伝統的な遊びを体験



##### 学生によるワークショップエリア (延べ10団体)

大学生等が主体となり、県民とボーイスカウトの交流を促進するイベント等を展開



##### 折り紙モザイクアート制作

日本古来の文化である折り紙を用いた「モザイクアート」を来場者により制作・披露



##### 紅大団 (きららドーム)



##### プログラム運営に係る留意事項

ドーム内は雨天時における緊急避難先としても活用するため、速やかな撤収が可能となるよう構築物は最小限とした運営とする。

9

## ⑤ワールドフードゾーン

○主に県内で営業する世界各国の料理店による飲食ブースを展開

- 世界各国の料理店を20区画程度展開
- 県内飲食業者による新メニュー開発も促進

(出店料理イメージ)

イギリス料理	フィッシュ&チップス
カーナ料理	パオパブカレー
ペルー料理	ポヨアラブラッサ
イタリア料理	ピザ、パスタ
イラン料理	シシカバブ
トルコ料理	トルコアイス
インド料理	キーマカレー、タンドリーチキン
ベトナム料理	フォー
アメリカ料理	ハンバーガー、ホットドッグ



## ⑥ジャンボリー冒険ゾーン

※やまぐちナイト開催日は実施なし

○ジャンボリーらしい冒険的なアトラクションを展開

- 子どもたちのチャレンジ精神を育むアトラクションの実施
- 自由な遊びを通じて、世界のスカウトと県民の交流を促進



拡大図 (さくらドーム～太陽の丘)



## ⑦やまぐちナイト

○県民と世界のスカウトの参加によるパレードやステージイベントを展開

1日目 7/31(金) 15:00～21:00

ウェルカムステージ&パレード

山口の祭りで世界中の参加者を歓迎

- 15:30～ やぐらステージ スタート
- 18:00～ パレードスタート  
(県警管奏楽隊、県内各地のお祭りパレード)
- 20:30～ 花火大会



やぐらステージにおける総踊りやパフォーマンス



県民活動団体等による屋臺りをイメージしたパレード

2日目 8/6(木) 15:00～21:00

ファイナルサンクスステージ&パレード

世界のスカウトのパレードを中心に、国際色豊かに展開

- 15:30～ やぐらステージ スタート
- 18:00～ パレードスタート  
(県警管奏楽隊、世界のスカウトによるパレード)
- 20:50～ フィナーレイベント





## 開会・閉会行事計画

※世界スカウトジャンボリーの開会式(7/29)、閉会式(8/7)において多数の来賓が予定されていることを踏まえ、以下のとおり式典参加者を絞った形で実施

### ●オープニングイベント

日時  
平成27年7月30日(木) 9:40~10:00 (20分)  
場所  
フェスタ入り口付近

#### プログラム(案)

- オープニング演奏(音楽隊)
- 主催者挨拶(山口県知事)
- 来賓挨拶(風連会会長)
- 来賓紹介
- 入り口前でテープカット
- パレード等のアトラクション
- 入場者に来場記念品配布
- 来賓アテンド

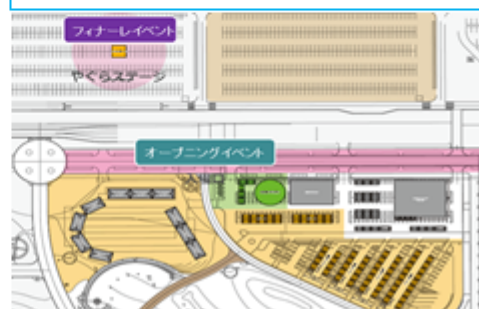


### ●フィナーレイベント

日時  
平成27年8月6日(木) 20:50~21:00 (10分)  
場所  
やくらステージ

#### プログラム(案)

- (パレード終了後)
- フェスタ閉幕直前(山口県知事)
- 光や音のアトラクション
- 閉幕



12

## 荒天・暑さ対策

### 荒天対策

- 構造計算によって裏付けされた安全性の高い施設を計画
- 天候別の計画も策定するほか、関連業者は期間中スタンバイ

施設区分	対策実施風速	対策内容	対策時間	宿泊時間
県パビリオン	34m/s	標高、キャンパス撤去	1日	2日
やくらステージ	34m/s	裝飾物の撤去、飛散物防止対策	4時間	4時間
ブーステント	10m/s	標高等撤去後テント解体・つエイト固定	6時間	4時間
音響	15m/s	音響機材を降るしウェイト固定	4時間	3時間
サイン・裝飾	10m/s	解体し一時的に撤去	6時間	6時間



テント結束(強風対策)



パイプテント対策事例

### 暑さ対策

- 熱中症等の防止のため、会場内各所に休憩用テントや冷却スポットを設置

- 休憩テントによる日陰休憩スペースの確保
- 大型スポットエアコンを山口県パビリオンに投入
- ミストマシン、スポットクーラーを会場内の要所に設置
- ドーム内は大型送風機等により空気を循環
- 2日間は、「やまぐちナイト」として夜の涼しい時間帯に実施
- 参加者記念品として、うちわ等を配布



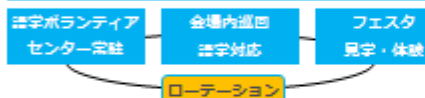
## 県民参加による運営

○7日間延べ500人規模のボランティアが参加

**語学ボランティア** (延べ250人)

国際交流ゾーン内に「語学ボランティアセンター」を設置し、  
県民と世界のスカウトとの交流を促進

高校生+県民(通訳ボランティア、大学生等)



**ジャンボリーおもてなし隊** (延べ250人)

会場案内、救護・福祉、おもてなし巡回サービスなどのイベント運営に参画

高校生+大学生+きらめきサポーター+企業 等



○県内高校生を対象としてアイデア募集を行った  
歓迎作品を会場内に展示



## 広報計画

○多様なメディアの活用による戦略的広報を展開

### テレビ・ラジオによる広報

- 開催直前期におけるテレビ、ラジオCMの集中放送
- 報道機関への情報提供(ライブリシティ)
- 会場での生中継等のメディアタイアップ企画
- 県広報番組の活用

### 紙媒体による広報

- 開催直前期における全国紙、地方紙への広告
- ポスター、リーフレットの作成・配布
- 県、市町、関係団体等の広報誌の活用

### 多様なチャンネルによる広報

- ホームページやSNSによる国内外への情報発信
- 交通拠点におけるバナー表示
- 各種イベントでの出展PR(ノベルティ活用)

14

## 危機管理対策

○世界スカウトジャンボリー危機管理センター(ボーイスカウト運営)、警察、  
消防、警備会社等と連携し各種危機管理に対処できる体制を確保

○国際大会という特殊性を十分に反映した総合的な対策を検討

### 警備等計画

(項目)

- 駐車場警備 ■会場内巡回警備 ■緊急時避難誘導 ■雑音警備 ■開催中止等判断
- 緊急対応事態に係る対策

### 消防防災計画

(項目)

- 自主防災組織の編成 ■防火指導の実施 ■初期対応 ■円滑な避難誘導 等

### 医療救護計画

(項目)

- ジャンボリーホスピタルや近郊医療機関との連携 ■救護所の設置・運営 ■感染症対策 等

### 安全衛生計画

(項目)

- 食中毒防止対策 ■ゴミ対策 等

15